

質問4. 今回の公演で全体を通して感想やご意見などがありましたら、
どんなことでも自由にお書きください。



・活動の目指すものが、はっきりしていることがとてもいいと思います。

(60代女)

・地元に残っているのですね。古い歴史に触れ、素晴らしく、感動します。(70代女)

・長らく京都の方に住んでいて京都言葉や関西弁を聞き慣れていたので、大田弁がとても懐かしかったです。方言というのは本当に温かみがあり、懐かしかったです。(60代女)

・歴史や文学と地域性とのつながりを感じ、考えられる時間が取れてありがたいです。(40代男)

・内容の濃い朗読会でした。また機会があれば参加したいとおもいました。(60代女)

・初めて聞かせてもらいました。聞くよりも自分で朗読すると楽しいかも、と思いました。(60代女)

・初めて見させていただきました。娘も楽しんで聞いていました。ありがとうございます。



・久手町の民話、良かったです。ありがとうございます。

(60代久手)

・とても良かったです。良い構成でした。(60代久手)

・毎回観させていただいていますが、今回は最高でした。

・伝統を残すーすてきな活動に共感、感動しました。すてきな会に参加できて大変嬉しかった。ありがとうございます

(50代女 松江鹿島)

うございました。(50代女)

・なかなか面白い公演でした。これからも末永く続けてください。(50代男)

・岩谷さんのイラストがとても良く、びっくりしました。プロですね。(60代男)

・来て良かったの一言です。人の声で(自分が読むのと違うので)聞いて最高！楽しませていただき

ありがとうございます。(80代飯 南)

来て良かったです。ありがとうございます。

(60代女山口町)

・良かったです！ますますのご活躍を祈ります。(70代男 川本)

・大森の民話は天領だったせいか、他の民話とは違うと感じた。(60代男 益田市)



・楽しいひととき、ありがとうございます
た。日々練習していらっしゃる方は声の張りが違
いますね。(70代女久手)

・初めて参加しました。朗読が石見弁なのがめ
ずらしかった。朗読の時、背景の絵があったの
はよかった。(60女)・舞台の後ろの絵や文
字が可愛くて味があった。石見弁、いいです
ね。(60代女松江)

つと地元と繋がる系になりますね。今日はとても充実した時間をありがとうございました。
ございました。今後のご活躍がまた楽しみです。(70代女)

・考えもしない表現方法で、初めての経験でした！金子旅館は近くだし、波根
湖は、幼い頃に兄のあとを追って行った覚えがあり、なつかしかったです。面白
い！(80代女波根)

・ほっこりした話にほっこりしました。何か心がお
だやかになりました。少し元気がでそうです。

・読書は好きですが、昔の人(?)の本は近代文学に
比べて、心に響くものがあり、あったかい気持ちに
なりました。全体的に今年はすっきりした内容で
した。(女)

・昔話、民話は、何時聞いても面白いです。今日
楽しい時間をありがとうございました。又の機会
をお待ちしています。(80代女美郷)



・大変すばらしいものがありました。
(30代邑南町)(※アンケートの総ての項目に記入
あり)

・その昔、スハマ学級の生徒でした。元気なお姿を拝
見して勇気をもらいました。「空」、応援してい
ます。ご活躍を応援しています。(80代久手)
・単なる朗読ではなく、バックのスクリーンに映像を
投影して工夫しておられて飽きが来ませんでした。
(70男大田)

アンケート回答者

	男	/	女
10代:	0	/	2
30代:	0	/	1
40代:	2	/	1
50代:	4	/	1
60代:	3	/	10
70代:	3	/	6
80代:	1	/	3

どこから来られましたか

大田市:	22
出雲市:	2
松江市:	3
益田市:	1
邑智郡:	3
飯南町:	2
県外:	1

今回の公演は何を通して知られましたか

- 1.新聞:3
- 2.友人:17
- 3.町センチラシ:5
- 4.市民会館チラシ:1
- 5.Facebook:11
- 6.劇研空 :17
- 7.その他 :0

2・第一部の民話で、特に印象に残ったり、面白かった民話がありましたら○印をつけてください。また感想などがありましたらお書きください。

第一部 郷土の民話



1 猿の婿入り(大森の民話)(9人)
 ・印象に残りました。・猿がかわいそうになりました。

2 猿の婿入り(三隅町の民話)(5人)

1に続いて見方が変わるとこんなにも気持ちが変わるものかと。

1・2の二つの民話を合わせて感想

・何だか猿がかわいそう。・同じ内容のようでも読み手が増えることで印象が違い面白かったです。・最近被害の多い猿ですが、純粋な猿の気持ちやとちよとかわいそうですね。知恵やユーモアが混じって。・悲しい話。・「はんど」と「鏡」が大事と思いました。・猿を溺れさせる話は初めて聞きました。・同じ題名でも、それぞれに違いがあつて面白かったです。

3 鼠浄土(7人)

・とても印象に残りました、読む方の人柄も出ていましたね。
 ・おむすびころりんですね。・堤さんの元気な姿、声が嬉しかったです。



4 地藏浄土(9人)

・意地悪はいけませんね。
 ・おむすびころりんの様な展開と思いきや、続きが長くて面白い。

3・4を合わせて感想

・日本の色々な所に同じような話が伝わっていて面白いです。お婆さんが主人公のパターンは珍しいと感じました。

2・4合わせて感想・結末に工夫があつてよかったです。

5 鼠経(19人)

・お経がとても面白かったです。・面白かったです、お経の不思議、あるな〜と思いました。・もう少し面白くてきた内容ですね。・正直なお婆さんが愛らしい。・お経の時のマイクの反響が良かったです。



・お経にエコーがかかっていたか？雰囲気、仏間の風景が浮かびました。
 ・デタラメなお経がお婆さんを救うのは傑作！

・ユーモラスな語りでほっとする一コマでした。

・初めて聞く物語でした。見たものをそのままお経にしてしまうのが面白いです。

6 馬鹿正直な息子(8人)

・絵があることでとても楽しめました。
 ・絵が素敵でした。・昔の人は怒りっぽい人が多いですね。



・小唄のようなオチのある話、面白い！：海外のお話で「エパミナンドス」というのがありました。それに似ており楽しめました。

5・6合わせて感想・シンプルで軽快。

7 掛戸の鱧走城(13人)

・ストーリー的に面白いです。声と題材がぴったり。

・戦国時代の話ですね。どうして残っているのでしょうか。波根湖が見られて驚きました。

8 孝行島(4人)

7・8を合わせた感想

・それぞれの地域に残したいお話でした。

・海が近くにある地では、海にまつわる話が増えるということ聞き、お話とその土地の人たちが結び付いている様子を感じました。



9 ばばたたき岩(14人)

・弘法大師様のお話、面白かったです。弘法大師様の姿にジーンとききました。

・昔の人は意外と残酷な人が多かった感じがする。

・昔話らしい話。

・ばばのセリフが良かった。タイトルを「ばばたたき岩」と読まれたのでは。

・全国の弘法大師様に関するお話のひとつに久手が身近で、その場を引き出すお姿にも味があり



ました。

・不作の原因をこうして物語として納得できるような形にしているのが面白いです。

10 蛤姫(13人)

・見られたくないものは、見たいものなのですね。

・何ゆえ蛤かな。みたい。・鶴の恩返しに似ている、全国に類似の話があるの。だろう。・めでたし、めでたしの方が民話らしく感じられる。

・恩返しモノの蛤バージョン、初めて知りました。

・素晴らしい！語りが上手。

・蛤姫は一体何者なんですか。不思議なお話でした。



1から10を通して感想

・似たような内容でも地域により、若干の着色や滑稽さがあり楽しめました。初めて聞くお話ばかりでした。読み手の方の表現力、表情も良かったです。・良かった！：民話中のお婆さんの扱い、外とのつながり方。

・話の中で方言が出てきて、小さい頃に祖母から聞いて育ったのを思い出しました。今ではそんな

方言を話す人もない様に思います。思わず笑った。

・ほっこりした話にほっこりしました。何か心が穏やかになりました、ありがとうございました。少し元気が出てきそうです。

・民話は大切にしたいですね、とても楽しく聞きました。

第二部

感じられたことや感想、ご意見など自由にお書きください



1-1 人麻呂和歌(3)

- ・短歌は古典の節が合うのでは？・琴の浜のきれいな歌声で懐かしく思いました。・あらためて聞くと良いですね。・素敵でした。
- ・和歌を節をもって聞くことがめつたにないのが良かった。
- ・美しい景色を想像しました。

1-2 源氏物語(5)

- ・また読んでみたくなりました。
- ・光る君へを見ているので、京ことばを想像しながら見てみたいと思います。
- ・色々な訳で楽しめました。瀬戸内さんはよく訳されたと思います。
- ・面白い企画です、楽しい。・今、光る君へにハマっているのが楽しかったです。
- ・京都弁、なかなか良かったです。・京都弁楽しかったです。
- ・京の都を感じられる工夫、ありました。
- ・それぞれ面白く聞きました。京言葉が雰囲気があって良かったです。

- ・源氏物語が書かれた当時を思った。・京ことばはよく再現されていた。
- ・聞き比べると理解が深まりますね。
- ・京都弁になると意地悪感が増して感じた。・京都弁で聞くのは初めてでしたが、なるほど雰囲気につたりだと思いました。

1-3 詩「花びらのように」 「里の秋」(6)



- ・方言は難しいものと思いましたが、意外にわかりやすいですね。
- ・好きな曲です、とても深い背景があるのでとても素敵な言葉になるんですね。
- ・竹下千歳先生の歌声、感動して聞きました。そして先生の詩、深く考えさせられました。・ちよつと涙が出ました、感動。・感動して涙しました。
- ・石見弁、いいですね。・「花びらのように」涙が出ました。

1-4 翡翠記(2)

- ・この記録はもっと多くの人に伝えていただきたい、例えば小学高学年の頃から授業にて〜！・情景表現が豊かで素晴らしい
- ・初めて読みました、図書館でまた読んでみます。
- ・いい文章です。・和讃、感動して涙から入りました。語る方のコンビネーション



しい人の姿が新鮮でした。

ン素晴らしかったです。・大田の地へ竜之介が来た事を初めて知った。・本 を読んでみたい。・芥川の波根来訪、知りませんでした。発見です。素敵な 情景が見えました。二人の様が活き活きと描かれていますね。
・エエの朝ラジオでやっていましたよ。・若い芥川の姿の記録、貴重です。
・初めて聞くことが沢山ありました。青年ら



・子供の頃の「く」アニメでこの話があったのを思い出しました。

・御詠歌が良かった。紙芝居も迫力があつた。・御詠歌が聞けて嬉しかった。
・最初の御詠歌は全員皆さんがしんみりと聴いておられ、心が洗われた。中々人間の欲「蜘蛛の糸」が良く、とても感謝した「コマでした」。

15 三宝和讃・蜘蛛の糸(5)

・絵もあり、やはり文学なので聞きごたえがありました。・とても良かった。
・果たしてお釈迦様はいい人なのだろうか。・良く知っている話、楽しく聞いた。・知っている話がとても新鮮でした。キラキラした蜘蛛の糸。
・小説↓絵本↓朗度という展開を面白く感じた。



ありがとうございました

アンケートへのご協力、ありがとうございました。発表する側では気が付かないご指摘に、新たに気がつくこと学ぶこと、今後に生かしたいことがたくさんあります。

パンフレットの素敵な表紙を描いてくださった渡利さん(章華さんの次女。今年美術系の短大へ進学)。そして美術

大学を卒業して社会人として活躍中の松本日菜子さん。以前も創作民話「出口がない」に素晴らしい絵を描いてくださったけど、今回も無理をお願いしてそれぞれの民話に象徴的なイラストを描いていただきました。

更に今回もプロかと思える素敵な絵を描いてくださった岩谷正枝さん、ありがとうございました。



大田高校演劇部で活躍、大

学でも演劇学科で学び、島根のテレビアナウンサーでもあった松岡瞳子さん(旧姓、芝田さん)神戸の地からメッセージと共に素敵なバラの花束をありがとうございました。いつか共演したいと言う夢は消えていません。

いつものことながら会館スタッフさんにも、照明、音響、会場作りなどお世話になりました。お礼を申し上げます。そして受付のみなさん、感謝です。打ち上げも楽しかったね。来年どうする? 未来は常に不透明です。(2024-025すはま)



